

年金友の会、常盤支部総会が開催 会員同士が、親睦を深めあう



▲みごと当選し抽選会の賞品を受け取る会員

J A あきた白神年金友の会常盤支部総会が、8月7日にハタハタ館で行われ、平成24年度事業報告や平成25年度事業計画などを協議しました。

支部総会には37名が参加し、はじめに袴田組合長が「日頃から健康に気をつけ、年金友の会の行事を通じて、交流を深めてほしい。」とあいさつしました。協議終了後には懇親会が開かれ、アトラクションとして行われた大抽選会では、番号が呼びあげられるたびに大歓声が起こり、会場は大いに盛り上がりました。



J A もイベントに参加し、共に祝いあう 藤里町において、町制施行50周年イベントを開催



▲町全体で様々な記念イベントを開催

今年で町制施行50周年を迎えるのに合わせ、藤里町では様々な記念イベントを実施しています。

8月10日と11日の両日には、『町フェス ふじさと50祭』を開催し、県内外のB級グルメイベント村、各種伝統芸能の披露、有名歌手を招待してのミュージックフェスなど、多彩な催しを実施しました。J A では、女性部藤里支部員が新ジャガ料理の無料提供を行ったほか、特産品の白神和牛とサフォーク肉の食べ比べのイベントにも参加し、共に50周年イベントを盛り上げました。



会員自慢の品々を、特価で販売 みょうが館で、お盆キャンペーンを実施



▲お盆に必要な品を買い求める来場者

農産物直売所みょうが館は8月10日から、『お盆大売り出しキャンペーン』を1週間にわたって実施し、お盆に必要な花々や果物、お菓子などを特価で販売しました。

毎年お盆の時期は、お供え物の準備や帰省客等で大盛況となるため、みょうが館ではより多くの方に利用してもらうため、屋外に臨時販売スペースを設けて対応しました。

期間中は県内外から大勢の人がみょうが館を訪れ、店内外に並んだ安価で質の良い直売品を見定めながら、数多く購入していきました。

